

令和元年度学園南地区防災訓練

避難所開設合同防災訓練

『1月19日午前6時に奈良盆地東縁断層帯を震源とする6弱～6強の直下型地震が発生』という想定で、訓練を実施しました。

昨年は、役員を中心にあやめ池小学校にて「避難所開設運営」を実施体験しましたが、今回は多くの住民参加により「避難所開設運営」と「避難所としての問題点」を確認、また地域住民のコミュニケーションを図ることを目的として行いました。

実施内容としては、《西部公民館避難所運営マニュアル》に沿って訓練を行い、避難所における要配慮者対応についても実施しました。

参加して頂いた住民の方に ①車いす操作訓練 ②階段担架搬送訓練 ③救命救急訓練 を体験して頂き、最後に炊き出しの『おにぎり』も経験して頂きました。

東日本大震災や熊本地震、また台風による大災害など“他人ごとでは無い”との思いもあり、皆さん真剣に参加されていました。

その様子を、写真で紹介します。

訓練を通し、各地区防災会役員が役割を認識する機会となり、地区住民同士のコミュニケーションが深まることで、自助共助力が強化されることが災害時における大きな力になる事と思います。

今後とも、一層のご協力をお願いいたします。

学園南地区自主防災・防犯協議会 会長 温井 久男



無事を知らせる「黄色いタオル」
班長さんが各戸を確認し災害状況
を把握。
町会ごとに、西部公民館へ避難



西部公民館6階に
開設された避難所
受付で自治会ごと
に災害状況を報告
(防災隊長受付)



《司会》

佐野 自主防災・防犯協議会副会長



《挨拶》

廣嶋 地域自治協議会会長



《来賓》

馬淵 衆議院議員 小橋西部出張所 所長



今回は、炊き出しも行いました。
ビニール袋を使って炊く
おにぎりは、もっちり感もあり、
大好評でした。
是非、試してみてください！



大竹 自主防災・防犯協議会副会長

- ・組み立て式の段ボールベッド
- ・プライベートゾーン（下）
着替えや授乳時に使用



朝早くから、有難うございました♡



《訓練内容》

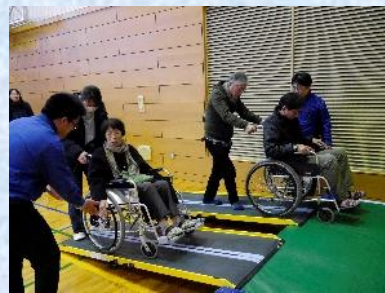
* 車いす操作訓練

社会福祉協議会の田中さんより、学園南地域の人口に対する高齢者の割合について説明を受けた後、車いすの操作についてご指導をいただきました。

『百聞は一見に如かず』実際に乗ったり押したりしてその難しさを実感。

いずれはお世話になるからと、多くの方が熱心に操作を体験されていました。

「小回りをするにはどうしたらいいの?」とご自宅を想定して、練習をされる方もおられました。



* 担架搬送訓練

今回、初めて導入された簡易担架。避難所が6階ということもあり、災害時は人力により6階まで上がる必要があります。

日中に災害が起こった場合、女性だけで運ぶことも考えられるからと、女性チームを結成しての訓練も行いました。

「思ったより大変じゃなかった」「これならいける」「運んでもらっていても不安感は無いわ…」などの感想を言い合いながら、有意義な訓練となりました。



* 救命救急訓練

毎回、西消防署の方々にご協力いただき、実施している救命救急訓練です。

「しないよりも、した方が絶対助かる確率が上がる」「肋骨が折れる事よりも、命をつなぐ方が大切!」と助言を頂いても、やはり躊躇してしまいます…。

実際にやってみる機会を多く経験することで、その不安も無くなるのではないのでしょうか。

機会があれば、必ず経験しましょう!



《最後にお二人から講評を頂きました》



奈良市危機管理課



奈良市西消防署

災害は予期せずに起こります。日頃の備えが重要になってきます。本日の訓練は大変有効な内容であったと思います。この機会を通して近隣の人と顔見知りの関係を作ることが何より大切です。それが、これからの災害時に必要な、自助共助に繋がります。